NEWS RELEASE

2025 年 10 月 15 日
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
キヤノンファインテックニスカ株式会社

新顔料インクで商品の魅力を高精細に表現する８インチカラーラベルプリンター発売
高速印刷対応の新４インチモデルを加えた２機種でラベルの内製化を支援

キヤノンマーケティングジャパン株式会社（代表取締役社長：足立正親、以下キヤノンMJ）は、キヤノンファインテックニスカ株式会社（代表取締役社長：楠元俊彦）製のラベルプリンターの新製品として、 ８インチ幅ラベルに対応した高画質モデル “LG-P800”と４インチ幅ラベルに対応した高速モデル “LX-D400”を 2025 年 10 月中旬より順次発売します。

LG-P800

LX-D400

近年、消費者ニーズの多様化や商品サイクルの短期化により、企業は柔軟かつ迅速な対応が求められています。店頭には次々と新商品が並び、入れ替わりも非常に速いため、商品の魅力を一目で伝える商品ラベルの重要性が高まっています。また、製造業や物流業では、在庫管理やトレーサビリティの強化などに加え、頻繁な品目変更や業務フローの見直しといった変化に対応できる、柔軟な管理ラベルの運用が求められています。

■ 高精細で魅力ある商品ラベルを印刷する８インチのカラーラベルプリンター“LG-P800”

“LG-P800”は、新開発の顔料インクの採用により、高精細・高画質のラベル印刷を可能にします。商品ラベルを美しく仕上げることで商品の魅力を効果的に伝え、ブランドイメージの強化や購買意欲の向上に貢献します。光沢紙・合成紙・光沢フィルムなど多様なメディアに対応し、LabelCreate SE [※1] などのさまざまなデザインソフトとの連携により、自由度の高い表現が可能です。さらに、擦過性・耐水性に優れたラベル出力が可能なため、物流から店舗における陳列までラベルの品質を維持できるほか、GHSラベル[※2]など厳しい環境下での使用にも対応します。加えて、ダウンタイムレス機能を搭載することで、印刷ミスによる手間やインクタンクの交換頻度を低減し、利便性向上による快適でスムーズな運用をサポートします。

■ 高速印刷で必要なラベルを即時発行する４インチのカラーラベルプリンター“LX-D400”

“LX-D400”は、高い生産性を備えており、最大330mm ／秒[※3]の高速カラー印刷でラベル制作の時間を大幅に短縮できます。デザインや商品情報の頻繁な変更にも柔軟に対応でき、業務の効率化を支援します。染料インクの採用により、高発色で視認性の高いラベルを印刷でき、製造現場の作業効率を高めます。また、操作性にも配慮した4.3インチの大型タッチパネルを搭載しており、直感的な操作を可能にしました。稼働状況や消耗品の残量を画面上で確認できるほか、よく使う操作の登録にも対応し、作業の省力化を実現します。さらに、オプションのRFID[※4]ユニットを活用することで、RFIDラベルの印刷とRFIDデータの書き込みを同時に行い、作業工程を集約できます。RFIDラベルは非接触で複数タグを一括読み取りできるため、物流業や製造業における在庫・工程管理の精度向上、トレーサビリティの強化、省人化に貢献します。

製品名	価格	発売日
LG-P800	オープン価格	2025年10月中旬
LX-D400	オープン価格	2026年3月（予定）

※ 1. 簡単な操作で多彩なラベルを作成できるキヤノンラベルプリンター専用ソフト。
※ 2. 化学品の容器や包装に貼り付けられ、その化学品の危険有害性の種類や程度を分かりやすく伝えるためのラベル。
※ 3. 印刷される画像のパターンによって、印刷速度が異なる場合があります。
※ 4. Radio Frequency Identification の略。電波（無線）を使って IC タグに記録された情報を非接触で読み書きする自動認識技術。

＊赤字部分：2025 年 12 月 4 日修正。

●報道関係者のお問い合わせ先：キヤノンマーケティングジャパン株式会社　03-6719-9093
広報部　パブリックリレーションズグループ
●一般の方のお問い合わせ先　：キヤノンお客様相談センター　0570-08-0064

●ラベルプリンターホームページ　：https://canon.jp/biz/product/printer/labelprinter
●ニュースリリースホームページ　：https://corporate.canon.jp/newsrelease

〈LG-P800 の主な特徴〉

1. 新開発の顔料インクを搭載　高画質化と画像堅牢性の両立

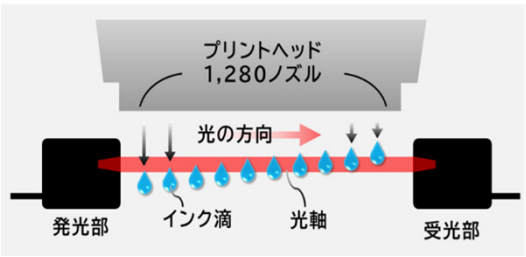
新開発の顔料インクを搭載することで、購買意欲や商品イメージに直結する飲料・食品・化粧品などの商品ラベルを鮮明かつ高精細に印刷できます。マット紙・光沢紙・光沢フィルムなど、多様なメディアへの印字適性にも優れており、幅広い用途に対応可能です。また、インクにワックス成分を配合することで水にも擦れにも強く、GHS ラベルなど厳しい環境下での使用にも対応しています。さらに、FDA（米国食品医薬品局）認証や EU 規則などの食品安全性基準※5にも対応しており、食品や化粧品などさまざまな商品に使用されるラベルの印刷が可能です。

※ 5. 食品包装をターゲットにした FDA ／ EU ガイドライン上の安全性基準。食品に直接接しない面への印刷を前提としています。

2. 現場の安定稼働を支えるラベル印刷の新機能　ダウンタイムレス機能を搭載し現場業務を効率化

● プリントミスを低減するノズルリカバリーシステム

プリントヘッドのノズルからのインク吐出をセンサーで精密にチェックし、目詰まりを検知すると別のノズルによって自動的に補完※6します。これにより、目詰まりによる色ムラなどの失敗プリントを低減するほか、目詰まりを解消するためのヘッドクリーニングの回数を減らして、インクのムダを抑制します。



※ 6. 目詰まりノズルが増加した場合には、ヘッドクリーニングを実行します。

● 大容量インクタンクの搭載

交換頻度が低減できる 300ml 大容量インクタンクを搭載しています。また、プリンター内部のインクを保持する機構により、印刷中にインクタンク内が空になった場合でも、プリンターを停止することなく印刷を継続できます。これにより、印刷中断による生産性の低下を防止します。

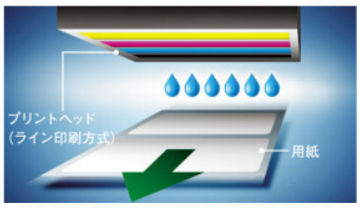
● PC レス印刷対応

本体内部に 500GB のハードディスクドライブ（以下、HDD）を搭載しており、印刷ジョブを保存して HDD からの再印刷を簡単に行うことができます。また、USB ダイレクト印刷機能を搭載しており、JPEG、PDF のファイルフォーマットに対応しています。PC がなくても、本体パネル上でプレビューを表示し、その場で印刷することが可能です。さらに、設置スペースが限られた作業場に設置でき、必要なラベルだけオンデマンドで印刷することができます。

〈LX-D400 の主な特徴〉

1. 現場の生産性を支える高速印刷　毎秒 330mm の高速印刷で、作業効率を一気に加速

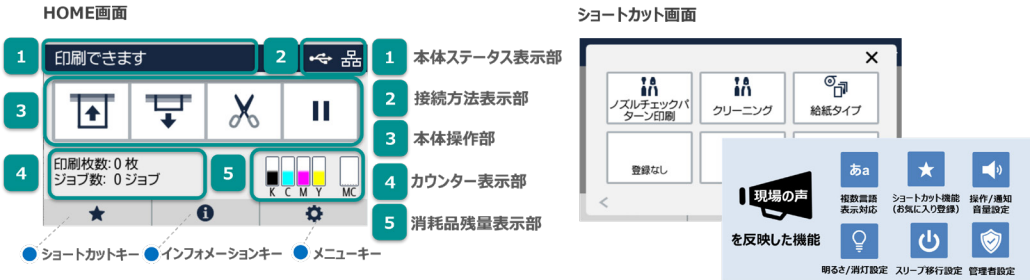
用紙最大幅まで設置された固定式の 4.32 インチ、1,200 × 1,200dpi のラインヘッド※7 を搭載しています。印刷前処理の最適化により、最大で毎秒 330mm※8 の高速 & 高精細印刷を実現。短時間でラベルを大量に印刷でき、印刷に関わる作業を効率化します。



※ 7. 用紙幅とほぼ同じ長さのプリントヘッドが固定されており、ヘッドは動かずに紙送り機構のみで印刷を行う方式。
※ 8. 印刷される画像のパターンによって、印刷速度が異なる場合があります。

2. 4.3 インチ大型タッチパネル搭載　現場での作業性が大幅に向上

直感的に操作できる 4.3 インチの大型タッチパネルを搭載しており、よく使う操作はショートカットキーとして登録が可能です。また、プリンターの状態やインクタンクの残量、用紙の残量、印刷枚数などを一目で確認することができます。



ショートカット登録でよく使う機能へ簡単アクセス

3. RFID オプション対応　ラベルへのカラー印刷と同時に RFID リード・ライト処理を実施

RFID ラベルを使用することで、商品棚卸しの作業時間や人件費の削減、ピッキング作業などの迅速化が可能になります。本製品は、RFID ユニットを装着することで、ラベルの印刷時に RFID データを同時に書き込むことが可能です。従来、印刷と書き込みの 2 工程に分かれていた作業を 1 工程に集約することで、RFID ラベルの作成にかかる時間を短縮します。

〈製品仕様について〉

製品仕様の詳細は、ホームページをご参照ください。
https://canon.jp/biz/product/printer/labelprinter

〈デスクトップカラーラベルプリンターの市場動向〉

カラーデスクトップラベルプリンターは、国内において年間約 2,000 台の市場となっています。短期サイクルの製品が求められる現代において、「多品種小ロット生産」は製造業の新たなスタンダードとして注目を集めており、今後も安定的に増加していくものと見込んでいます。（キヤノン MJ 調べ）